

北海道自家用自動車協会連合会
編集兼発行人 辻 澤 英 隆
札幌市東区北三〇東一・郵便番号 〇〇五〇〇〇
電話 (〇一一) 七二一四 五七八

令和8年度交通安全ファミリー作文コンクール

作品募集中！

止まれ570p

交通安全ファミリー作文コンクール

作文の題材

家庭をはじめ、学校、地域等において交通安全について考え、話し合った内容や方法、その結果実行していることなどを作文に書いて応募してください。

応募期間 令和8年7月3日(金)～9月11日(金)

応募区分 ●小学生の部 ●中学生の部

賞	受賞者数	表彰区分	最優秀作		優秀作		佳作
			内閣府大臣賞	国務大臣・国家公安委員会委員長賞	文部科学大臣賞	警察庁交通局長賞	
賞	小学生の部	1点	各学年1点以内	1点以内	各学年3点以内	各学年3点以内	各学年3点以内
	中学生の部	1点	各学年1点以内	1点以内	各学年3点以内	各学年3点以内	各学年3点以内

副賞 図書カード

表彰 最優秀作受賞者は、令和9年1月開催予定の交通安全全国運動中央大会において表彰する予定です。優秀作及び佳作受賞者については、主催者から表彰状等を送付します。

入賞作品は、警察庁ウェブサイト「交通安全ファミリー作文コンクール」に掲載します。

主催：警察庁、(一財)全日本交通安全協会、(公財)三井住友海上福祉財団、(一財)日本交通安全教育普及協会

後援：内閣府、文部科学省、協賛：全国共済農業協同組合連合会

●事務局 株式会社シムジック内「交通安全ファミリー作文コンクール係」〒171-0033 東京都豊島区高田3-6-7 ニュー野村マンション101号室 TEL: 03-6912-9221 FAX: 03-6709-1871 E-mail: sakubun2026@nps.go.jp

●警察庁交通局交通安全課交通安全ファミリー作文コンクール担当 TEL: 03-3581-0141

https://www.nps.go.jp/tourism/traffic/sakubun/index.html



警察庁ウェブサイト

2026年に撤退した整備事業者をみると、資本金「1000～1000万円未満」が115件で、全体の約4割となり最も多かった。個人事業主を含む「100万円未満」の107件を含む

TD Bが「自動車一般整備業」または「自動車車体整備業」を主業とする企業の動向をまとめた。2026年に撤退した整備事業者をみると、資本金「1000～1000万円未満」が115件で、全体の約4割となり最も多かった。個人事業主を含む「100万円未満」の107件を含む



喜谷会長と懇談する自工会・佐藤会長(右)

国土交通省は、ユーザーが好きな地域の図柄を自由に選択できる「ふるさと版」図柄ナンバープレート制度を導入すると公表した。遅くとも2029年度までの試行導入を目指す。全国78地域ですでに導入されている「地方版」図柄ナンバープレート制度の枠組みを活用する方針で、新制度の導入によって地域振興を促進する狙いだ。

検討会で取りまとめた図柄ナンバープレートに関する今後の方向性を6月30日に示した。地域の特徴などをデザインに反映した地方版は、全国78地域で導入されている。地方版は、該当地域で登録された車両しか選択できないため、「(該当地域外のユーザーから)自由に選びたい」という要望が集まっていた(国交省)。

過去最多の295件 帝国データバンク(TDB)が7月8日発表した2026年1～6月の自動車整備事業者の休業業・解散件数は295件だった。前年同期の186件から約4割増加し、過去最多を更新した。倒産(負債1000万円以上、法的整理)に至ったのは36件。合わせて半期で最多の295件が、自動車整備の現場から撤退したことになった。

また、佐藤会長は「特に整備分野は現場に一番近い人に聞かないと分からない。やっぱり自動車メーカーとディーラー、整備事業者では幅広く同じ景色を見ているようで違う。これをつなげていかないと絶対に問題は解決しない」と指摘。整備士不足をはじめとする業界課題に対しては、自動車の製造と販売、サービスの連携強化が欠かせないとの認識を示した。

「ふるさと版」図柄ナンバープレート

2029年度までの導入を目指す

国交省

改正自動車運転処罰法が施行

飲酒量に数値基準

衆院法務委員会は6月24日、危険運転致死傷罪の適用要件を見直す自動車運転処罰法などの改正案(参院先議)を全会一致で可決した。超過速度や飲酒量に関する数値基準を導入する。25日の衆院本会議で可決、成立し、7月21日から施行された。これまでの規定では曖昧な表現にとどまるため、適用の判断にばらつきがあった。改正案は最高速度60キロ以下の一般道で「時速50キロ超過」、高速道路などでは「同60キロ超過」を基準とした。飲酒は呼気1リットルあたり0.5ミリリットル以上などが対象となる。

自工会の佐藤恒治会長

日整連懇談会に初出席

整備士不足など業界課題へ連携強化

日本自動車整備振興会連合会・日本自動車整備商工組合連合会(日整連・整商連、喜谷辰夫会長・理事長)が、6月26日に行った総会後の懇親会に日本自動車工業会(自工会)の佐藤恒治会長が出席した。自工会会長が日整連の総会懇親会に出席するのは初めて。

「しんらい」と「あんしん」をお届けします。

北自共の総合自動車共済・自賠償共済

全道に安心のサービス拠点

示談交渉サービス

充実のロードサービス

顧問弁護士

北海道自動車共済協同組合

011-721-5233

https://www.hokujikyo.jp

新しい技術と信用のトップメーカー

自動車ナンバープレート

小松自動車工業株式会社

札幌営業所

本社

工場

065-0030

03-3474-0211

介護制度のご案内

交通事故により重度の後遺障害（脳損・脊損）を負い介護を要する方へ、国の資金により介護料を支給致します。

- ☆ 対象者
- 自動車(バイク含む)事故により、脳、脊髄、または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方(自損・他損は問いません)
- ☆ 支給額
- 月額 36,500円～211,530円の範囲で、障害の程度等に応じて支給
- ☆ 注 意
- 介護保険サービス、労災の介護給付等との併用はできません

《 詳しくは 》
独立行政法人 自動車事故対策機構釧路支所
〒085-0018 釧路市黒金町7丁目4番地1 太平洋興発ビル2階
電話 0154-32-7021へ ホームページ「ナスパ」で検索
専用駐車場はありませんのでお車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。
なお、駐車料金はお客様のご負担となりますのでご容赦下さい。

釧路



令和8年度第1回整備 管理者選任前研修を開催

北海道運輸局
釧路運輸支局

北海道運輸局釧路運輸支局（辻榮敏文支局長）は、資格取得となるための整備管理者選任前研修を5月29日（金）13時30分から釧路生涯学習センターまなぼとと幣舞7階会議室（705・706号室）にて開催した。写真。

研修は、北海道運輸局釧路運輸支局の尾藤秀幸検査整備保安担当より挨拶が述べられ、引き続き整備管理者となるため、道路運送車両法に基づき①選任及び届出、②管理者の権限、③日常点検、④定期点検、⑤自動車事故報告、⑥保安基準等、その他基本的事項について尾藤検査整備

保安担当によって、プロジェクトで映像を投影してわかりやすく解説が行われた。受講者は一同、真剣に聞き入っていた。今年度第1回目の整備管理者選任前研修を無事終了した。

また、すべてのカリキュラムを終了し、整備管理者になるための条件を満たしている受講者に資格となる修了証明書が一人ひとりに手渡された。（修了証明書交付人数145人）
※修了証明書を交付された方々は次のとおり（順不同・敬称略）
森崎快（アート引越センター（釧路支店）、後藤拓人（アクト運輸



（株）、岡田亮一（くしろバス（株）、熊谷一信（くしろバス（株）白根出張所）、遠藤章（ヤマト運輸（株）道東法人支店）、吉多恭亮（ワールドネット（株）釧路営業所）、駒井洋一（旭星運輸（株）釧路営業所）、棚橋翔（（株）シムラン（株）釧路営業所）、谷口学・向井克久（（株）しんじゅL&M帯広営業所）、鈴木薫（（株）ディープロック）、高橋亮介（（株）高橋商会）、藤巻侑汰（（株）北真）、池内泰文・大坂貴史（釧路運転免許試験場）、葛西健史・菊地浩司・小市仁人・重巢建治・新川貴志（釧路市消防本部）、金子信也（釧路市役所）、武蔵俊介

街頭検査を実施

北海道運輸局釧路運輸支局

北海道運輸局釧路運輸支局では、6月3日（水）および23日（火）のそれぞれ13時20分から14時20分の約1時間にわたり、「不正改造車排除運動強化月間」及び「自動車整備推進運動」の一環として恒例の街頭検査を国道38号線沿いの釧路運輸支局自動車検査場において実施した。

この街頭検査は釧路警察署の応援を得て、釧路運輸支局の担当職員をはじめ、釧路地方自動車整備振興会、日本自動車販売協会連合会釧路支部、釧根地区ハイヤー協会、釧根地区トラック協会、釧根自動車協

毎月15日は 道民 交通安全の日

・破損状況等、その他違反が多い箇所を重点的に検査した。

今回の街頭検査でも依然として違反が多く目立ち、整備不良車両が13台あった。

未だ警告を受ける車両が後を絶たないのは非常に残念である。今後も運動を強化していきたい。

《実施結果》（2日間合計）

①検査車両数 293台
②整備不良車両数 13台
（うち整備命令台数0台）

③無車検車両数 0台
《主な不適合箇所》

①番号灯不点灯 5台
②車幅灯不点灯 4台
③制動灯不点灯 3台
④前照灯不点灯 1台
⑤前部霧灯不点灯 1台
⑥尾灯灯器損傷 1台



ハイヤー・タクシーでの忘れ物・お問い合わせは

☎ 0154-51-2173

釧根地区ハイヤー協会

〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目1番1号(自動車会館3階)

釧路ハイヤー協同組合発行
便利なタクシーチケット
お支払いはスムーズ!

お問い合わせは ☎ 0154-52-1331

釧路ハイヤー協同組合

〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目1番1号(自動車会館3階)

運転適性診断をご利用ください ～ 事故防止のために ～

自動車事故を防ぐには、まず運転に繋がるくせを知ることが大切です。そのために、ぜひ「適性診断」をご利用ください。
カウンセリングやアドバイスを行うものも用意しております。

診断の種類等

- ◆ 一般診断（診断のみ） : 2,400円 …… 所要時間 約60分
- ◆ カウンセリング付き一般診断 : 4,800円 …… 所要時間 約90分
- ★ 1日4回実施しており、予約制となっております。

《 詳しくは 》
独立行政法人 自動車事故対策機構釧路支所
〒085-0018 釧路市黒金町7丁目4番地1 太平洋興発ビル2階
電話 0154-32-7021へ ホームページ「ナスパ」で検索
専用駐車場はありませんのでお車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。
なお、駐車料金はお客様のご負担となりますのでご容赦下さい。

自治体と連携して防災力強化の講習を実施

釧根レンタカー協会



釧根地区レンタカー協会（安宅英明会長）は、釧路市内のホテルで「防災講座」を実施した。写真。全国で大規模な地震が頻発していることを受け、発災時に顧客や店舗スタッフ、家族などを適切に避難誘導する要点や、事業継続するための備えなどを再確認してもらう内容とした。

釧路市防災危機管理課の担当者が講師を務め、「自然災害から身を守るために」と題して、災害への備えの必要性を発信した。北海道は日本海溝・千島海溝沿いでマグニチュード9を超える巨大地震が発生した場合、釧路市に20メートル超の津波の到来を想定。釧路市は津波避難対象者を約11万2000人と試算する。避難場所の有無や早期の退避行動で人的被害は大きく異なる。

講座では災害に対する地域ごとのリスクと避難場所、避難先に必要な物資を準備する必要性を指摘し、ウェブで公開されているハザードマップや備蓄品の確認を呼び掛けた。

また、事業継続計画（BCP）策定に必要な項目も解説して、防災力強化の必要性を訴えた。

磐越道事故踏まえ防止対策

省・省交科 国文「担当者任せ」とせず組織として対応を

部活動の遠征中に起きた磐越自動車道での死亡事故を踏まえ、国土交通省と文部科学省は安全対策をまとめ、このほど公表した。全国の教育委員会やバス・レンタカー会社などに通知し、事故の再発を防ぐ。

両省はまず、教育課程内の活動における移動について「原則、公共交通機関、貸切バス等又はスクールバスを利用することが基本」とし、7項目を定めた。

(1)「ガバナンスの徹底」では、移動の安全確保対策を担任教師や顧問などの担当者任せとせず、管理職を含む組織として対応する必要があるとした。学校側は、引率計画などに関して書類での事前承認を行い、情報共有を行うほか、保護者に対して

も事前連絡するよう求めた。

(2)「適切な事業者選定と契約の透明化・文書化」では、学校側が法令に基づく許可又は登録を受けた交通事業者等であることを確認する必要があるとした。学校側がレンタカーなどを使用する際、見積書や事業者情報などについて契約内容を明確化し、書面として保存することも求めた。

(3)「レンタカーでの契約のあり方」では、学校側はレンタカー事業者のみに依頼を行うべきとした。また、契約時には、実際に運転する可能性のある全ての者を、貸渡契約に運転者として明記する必要があるとした。

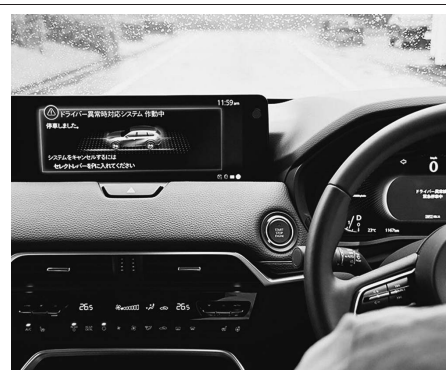
(4)「自家用自動車・レンタカー利

安全機能搭載車の新たな区分 「サポカー2.0」を導入

国土交通省は7月24日、先進安全技術を搭載した安全運転サポーター車（サポカー）の新たな区分「サポカー12.0」を導入したと発表した。サポカー2.0では、ドライバーモニタリングシステム（DMS）やドライバースタイル異常時対応システムなどの機能を対象とする。安全基準の高い新区分の導入を通じて、自動車メーカーに対し、先進技術の搭載を促していく。

サポカー2.0は、搭載する技術を3段階で設ける。

「ベーシックI」では、「サポカー1.0」の機能に加え、道路標識を検知し、運転者に注意喚起する「道路標識注意喚起装置」と事故の発生場所などを自動的に通報する「先進事故自動緊急通報装置」の搭載車を対象とする。「ベーシックII」では、運転者のわき見運転などを検知し、注意喚起するDMS、「ベーシックIII」では運転者の異常



ドライバーモニタリングシステムなどの先進安全機能を対象とする（イメージ）

高齢化で自動車検査時の事故も急増

自動車技術総合機構

自動車技術総合機構（杉山徹理事長）は、自動車検査時の受検者起因の事故件数が2025年度は前年度比59・3％増の86件だったと公表した。過去5年で最多となった。6割近くが運転操作ミスが事故原因だった。同機構は「受検者が高齢化していることなどが要因」と分析した。86件のうち、70件が物損事故、16件が人身事故だった。

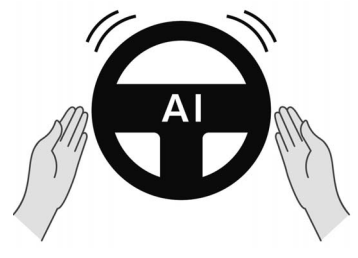
最も多かった運転操作ミスでは、下回りコックピット開口部への脱輪や、テストなどへの接触および衝突などが発生した。

次に多かったのは「暴走」で14件だった。ペダルの踏み間違いやD、Rレンジのまま降車する受検者が多かったという。

アンテナ

1989年に発表された士郎正宗の漫画「攻殻機動隊」は、幾度もの映像化を経ながら世界中で愛される和製SFの金字塔。同作に通底するのは、脳も肉体も機械化し、自己の境界が曖昧になった近未来の人間への問いだ。

そこでは脳犯罪と格闘する主人公たち公安警察のドラマを下敷きにしながら、人間としてのアイデンティティを揺らがせる人びとの葛藤や社会の不条理が軽妙に描かれる。生成AI（人工知能）が人間の意思決定や行動を補佐するどころか先取りする現代、その予言めいたリアリティは再ブームの火種となり、今夏からは新作テレビアニメも放映されている。



クルマの世界でも、自動運転時代における人間の役割が問われ続けて久しい。AI制御の自動運転車がハンドルを操る楽しさを奪いながら、事故の責任を取らせるためだけに生身の人間を運転席に縛り付ける未来はすぐそこだ。思えば「所有から利用へ」とクルマの位置付けが変わる中で、所有権者としてのわれわれの地位は縮減を余儀なくされてきた。その末に責任主体としての損な役回りばかりが残るとあれば、一介のクルマ好きとしては深刻なアイデンティティの危機と言える。

過日取材した企業トップは嬉々としてこう話していた。「最近は何んでもAIと相談している。回答をそのまま経営判断に使うことも増えてきた」。どこかに落とし穴がないか、想像力に富む往年のフィクションにヒントを尋ねたいものである。

【安全運転は運転経歴証明書から】

- ◎ 交通事故・違反防止に対する職場の連帯感が生まれます
- ◎ 交通事故処理等に費やす無駄な労力、保険料の減少も期待できます
- ◎ 必須アイテムとして多くの企業が安全運転管理に利用しています
- ◎ 1年以上無事故無違反者にはSDカードが交付されます



SDカードは定型優遇店が全国にあり割引制度等の特典があります
詳しくはホームページをご覧ください
(<http://www.jsdc.or.jp>)

申請方法 代表者が委任を受けて一括申請することが出来ます。申請手数料1通800円です。
詳しくは、下記事務所にお問合せ下さい

自動車安全運転センター北海道釧路方面事務所

〒085-0018 釧路市黒金町10丁目5の1
北海道警察釧路方面本部1階 TEL0154-25-7171

JAFといつまでも。

選ばれて60年！JAF入会3つのメリット

- メリット① 「車」ではなく「人」にかかるサービスだから適用範囲が広い！
- メリット② 出動件数約230万件（*）！
専任隊員による高水準なサービス
*2024年4月1日～2025年3月31日集計
- メリット③ 保険適用外のトラブルにも利用回数制限なしで対応。保険＋JAFでさらに安心！

詳しくは「JAF」で検索！

 検索

一般社団法人 日本自動車連盟 釧路支部

〒084-0906 北海道釧路市鳥取大通8丁目2番11号 TEL0154-51-2167